

育てよう

鏡野のよい子シリーズ



地域の愛情を受けて

育つ子どもたち

香北小の子どもたちに、「将来どこで暮らしたいか」と質問したことがあります。すると、大半の子どもたちが鏡野や岡山県北に住みたいというのです。

これは、地域の方々のご努力によるものと私は考えています。

例えば、夏休みに「川遊びの会」があります。地域づくり協議会と香北公民館との共催の行事です。

地域の方々は、この日のために何日も前から準備をしてくださいます。つかみどり用のひらめを大量に購入し、香々美川につかみどり用のいけすを作り、子どもたちが楽しめる夢の空間を準備します。

そして当日、子どもたちは、地域の方お手製のカレーを食べた後、「ひらめのつかみどり」に夢中になります。取ったひらめは、地域の方々が、すぐに塩焼きにしてくださいます。ぜいたくなほど多くのひらめを食べた後は川遊びの時間です。浮き輪に乗って川下りをしたり、川の生き物探しをしたり

と、どの子も笑顔いっぱいに楽しみます。

この会のおかげで、魚嫌いだった子が魚好きになったり、勇気を出して初めて川下り体験ができたりと、子どもたちは夏一番の夢のひとつを過ごします。

この他にも、地域の方と共催の大運動会、地域の先生に教えていただく山の子農園、昔遊び集会、泉山登山、ボランティアの方による読み聞かせ等、地域の方々にお世話になる行事が数多くあります。そして、どの行事も、子どもたちを地域の宝と大切に思う愛情にあふれています。

こうした愛情をいっぱい

受けて、香北のことが大好きで誇りに思う子どもたちが育っていくのだと思います。



鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香北小学校 大野木 一雄



のびのびひろば

～津山消防署に見学に行ったよ!～

(郷幼稚園)

1月16日に津山圏域消防組合消防本部の防災センターに見学に行きました。

救急車や消防車、長いはしごのはしご消防車や、消防士さんの厳しい訓練の様子などを見せてもらって、子どもたちは、「すごいなあ」「はやいなあ」と羨望のまなざしで目を輝かせていました。その後地震や煙の部屋を歩く体験や、24時間監視している通信指令室も見学させていただきました。見学後には消防士さんになりたいという子もいました。たくさんの貴重な体験ができました。

はしご車の
はしご高いなあ!



みんなを助ける
ために厳しい訓練を
しているんだって!

